

2022年11月10日

フィンテック グローバル株式会社

多様性を発見し、体験できるインクルーシブなイベント

「トントウ フェスティバル 2022」に協賛

－SDGsの達成に向けた取り組みを支援－

当社グループ4社（フィンテック グローバル株式会社、フィンテックアセットマネジメント株式会社、株式会社ムーミン物語、株式会社ライツ・アンド・ブランズ）は、特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ（所在地 東京都大田区 代表 中尾 文香）が主催する福祉分野での社会課題解決に向けたイベント『トントウ フェスティバル 2022』に協賛しましたので、お知らせします。オンライン開催となった昨年につき、今回で2回目の協賛となります。当社グループは、本協賛を通じてSDGsの達成に向けた取り組みを支援してまいります。

【「トントウ フェスティバル」とは】

それぞれの「私らしさ」「あなたらしさ」という違いを体感して、楽しみながら、つながっていくフェスティバル。社会課題にも着目しながら、様々な「違い」を知り、「同じ」を見つけていく2日間のイベントです。

アーティストと一緒に盛り上げる参加型ライブ、ディーセント・ワークなどをテーマとするトークセッション、ボッチャ体験、ラジオ体操（フィンランド語 Ver.）、福祉事業所のモノづくりを体験できるワークショップなどのプログラムに仲間と一緒に参加して、「みんなちがうけどおなじ」を体験できます。

【開催概要】

- ・名称：トントウ フェスティバル 2022
- ・開催日時：2022年11月12日（土）～2022年11月13日（日） 10：00～16：30
- ・会場：メッツァビレッジ（埼玉県飯能市宮沢 327-6）
- ・公式サイト：<https://tonttuproject.com/>

【トントウ フェスティバルにおけるSDGs】



会場内のショップや福祉事業所で作られた商品を購入することや、福祉事業所で作られた素材を使ったものづくりワークショップに参加することを通じて、障がいのある方が少しでも多くの賃金を受け取ることに繋がります。



障がいのある人それぞれの特性を活かしたものづくりによって生まれた商品を会場内のショップやワークショップなどで販売・使用することで、障がいのある人が職業訓練をする機会やお仕事を生み出すことに繋がります。

5

ジェンダー平等を
実現しよう

障がいのある人全体に言えることですが、より障がいのある女性はこれまで労働力としてみなされておらず、「保護される人」や「家にいる人」とみなされてきました。障がいのある人の働き方について広報したり、丁寧に作られた商品に触れたりすることを通して、お互いの違いを知り、お互いを理解する機会を作ります。また、障がいのある人の特に母親が多大なケアの責任を担ってきたことに着目、発信することで、社会全体でサポートし合えるような環境づくりを目指します。

8

働きがいも
経済成長も

障がいのある人それぞれの特性を活かし、付加価値の高いものづくりによって生まれた商品の販売や使用を通じて、障がいのある人の工賃向上と働きがいを感じられる仕事を生み出すことにつながります。

10

人や国の不平等
をなくそう

Live や展示、ワークショップといった、障がいのある人やその家族、福祉分野の人々と、社会全体が混ざり合う“サプライズ”の仕掛けにより、お互いの違うところと同じところを知り、理解するきっかけを作ります。

12

つくる責任
つかう責任

リサイクルやアップサイクルなど、環境に配慮したものづくりに取り組む福祉事業所の商品の展示やワークショップでの使用を通して、障がいのある人の工賃向上と環境への配慮の双方を実現することにつながります。また、障がいのある人をはじめ、他者の多様でナチュラルな「働き方」や「ライフスタイル」を知ることで、自分らしい豊かな「働き方」や「ライフスタイル」を発見するきっかけになります。

当社は、本フェスティバルを通じて、今後も持続可能な社会の実現に貢献していきます。



以 上